

暮らし・心・環境に。プラスイノベーション。

+++ **INNOVATION**

ENVIRONMENT



株主の皆様へ

## 第58期 報告書

平成22年4月1日～平成23年3月31日



**南海プライウッド** 株式会社

## ごあいさつ



代表取締役社長

丸山 徹

平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。  
本年3月の東日本大震災により、被災されました株主の皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

ここに第58期報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、前半、政府による経済対策効果を反映して景気に緩やかな回復状態が見られましたが、後半、円高や世界経済の減速、エコカー補助金終了など政策効果の息切れを背景に足踏み状態となり、厳しい経済環境が続きました。

また、住宅業界におきましては、省エネ住宅を対象にしたローン金利優遇策や、住宅エコポイント制度の導入等の各種施策が追い風となり、新設住宅着工戸数が持ち直し前年を上回る着工戸数となりました。

このような状況のなか、当社グループは、3期続きました赤字を黒字に転換できるような経営基盤を見直し改善に取り組んでまいりました。販売におきましては、同業他社との競合の激しいなか、全力で提案営業活動にあたり製品の拡販に努めてまいりました。また、製品のコストダウンおよび既存製品の改良・新製品の開発を進めてまいりました。その結果、当連結会計年度を増収・増益とすることができました。

先行きの景気は、東日本大震災の影響、海外景気の下振れ懸念や為替・株価の変動などにより、景気が下押しされるリスクが強まっておりますので、不透明な状況が続いていくと予想しております。

当社グループといたしましては、お客様第一主義・品質第一主義の徹底を図り、満足・安全・快適な製品とサービスを提供してまいります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月

## 経営理念

私たち南海プライウッドは、  
独自の発想と経営で革新にチャレンジし、  
お客様の求める真の価値を創造し、  
ステークホルダーおよび社会との調和ある安定成長を実現します。

### コーポレート ステートメント

この理念のもと、企業の社会的責任を追求しています。  
安心・安全・快適。品質第一のものづくりを推進し、  
自然と住まいに優しい環境優先型製品の開発を通じ、  
住宅文化の発展向上と持続可能な社会を目指すとともに、  
法令を遵守した公正な社会創りに貢献するために  
社会に対し3つの誓約を実践します。

## 環境マネジメント システムの推進

当社は、2006年3月31日に環境マネジメントシステム（ISO14001）審査登録後、適切な維持管理に努めております。また、未来のために地球温暖化対策にも取り組んでおります。事業活動にともない使用されるエネルギーのロス削減や温室効果ガスの排出制御等、地域はもとより地球環境を見つめた省エネルギー活動を計画的に推進しております。

### 環境方針

私たち南海プライウッド株式会社は、恵み豊かな自然環境を利用して事業活動を行っていることを自覚し、かけがえない地球環境を継続的に守るため

### 木材資源の有効活用

### 環境負荷の低減

を企業理念とし、快適な住空間を提供するという事業活動を通じて、社会の発展に貢献します。

### 環境保全 項目

- ① 環境法規、規制、条例および当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
- ② 省エネルギーを推進します。
- ③ 資源の有効活用および廃棄物の発生の低減とリサイクル化を推進します。
- ④ 環境負荷低減型の製品開発に努めます。
- ⑤ 環境影響を的確に把握し、対策を実施して、汚染の予防に努めます。
- ⑥ 環境監査を実施して環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。
- ⑦ グリーン購入の推進。

- 登録場所／本社・志度工場・物流センター・朝日新町倉庫
- 適用規格／JISQ14001:2004 ISO14001:2004
- 登録番号／JSAE1213



行動規範  
理念実現のための  
**3つの  
PROMISE**

- 1 暮らし+INNOVATION** 安定持続社会のために企業倫理を守ります。  
ステークホルダーの安心の暮らしを守るためにCSR/コンプライアンスを経営の中核においた態勢を構築します。
- 2 心+INNOVATION** お客様の心を満たします。  
大切なお客様の笑顔を守り、信頼を築く態勢を構築します。
- 3 環境+INNOVATION** あらゆる環境の持続に努めます。  
自然・社会・人の環境持続を優先した態勢を構築します。

## NEWS RELEASE

### インテリアにマッチする新色をラインナップ



アルミ：ホワイト  
木質：オークミディアム **NEW**  
手摺形状：ショートフレームタイプ(スモーク)

アルミのラインで上下階を繋ぐと、驚く程の開放感が出現。

### アルミ製オープン階段 [ルミスト]



移り変わる時代の変化に対応して、さらに心地よい空間を創造するために、ルミストは木質カラーをリニューアルしました。

空間を引き締めるモダンでシャープなアルミと木質の優しい色使い。対照的な二つの心地よいリズムが生活に開放感を与えてくれます。

### オープン感が高まる引込戸をニューリリース



透過性の良い明るいカラーの樹脂パネルがさらに開放感を高めます。

### オーダーメイドパーティション [オドア]



新登場の引込戸はフルフラット&フルオープン対応。大空間リビングや広々としたキッチンダイニングの開放感を損ねることなく、明るいオープン空間を提供します。さらにシンプルさを強調する扉高2,500ミリまで中枠なしで対応可能なPSタイプパネルも新登場。

## 新仕様のパーツで充実した内部収納を展開

## システムクロゼットパーツ [ウォールゼットノエル2]



従来からの基本パーツも、より使いやすい内容にセット化。オドアとの相性もいい。



オプションパーツの仕様を一新。前板のデザインを統一し、パーツ同士の合わせ使いも美しい仕上がりに。細かな材質や形状を見直し、収納しやすさをとことん追求しました。シンプルで選びやすい。だけじゃない、より使い手の目線に立った内部収納の完成です。

## 中段・枕棚がよりバリエーション豊富に

## 押入・クロゼット収納 [中段・枕棚]



新発売の一体型枕棚セットハンガーパイプ付 (Vシリーズ)。洋室のクロゼットに最適。



機能・意匠・コストパフォーマンス・使いやすさを網羅し、充実のラインナップを誇る中段・枕棚シリーズ。施工性抜群のVシリーズに新しく一体型枕棚セットハンガーパイプ付が加わり、使い勝手のよい収納空間を作り上げます。

## NEWS RELEASE

# 2011

ぞくぞくと新しい製品が登場。  
時代のニーズに敏感に反応し、  
オリジナル製品を展開します。



**NEW** インテリアローボードリフ



**NEW** アルミ階段手摺

補強化粧壁



**フロア新色**  
ビートメイプル



キッチンバックセット



# 2012

※掲載の写真はイメージです。実際の仕様は異なります。

## 当期の概況

当社グループでは、新設住宅着工戸数が前年比5.6%増の819千戸と持ち直してきましたが、依然として低水準のなか、積極的に提案営業活動を進め売上目標の達成に努めました。

木材関連事業におきましては、拡販製品である収納材「アートランバー」をはじめ、Vシリーズ（中段・枕棚）の販売増、床材の「ビートメイブル」の安定需要等により、天井材売上高は前年同期比0.9%減少しましたが、収納材売上高は同じく8.3%の増加となりました。この結果、当セグメントの売上高は96億79百万円、セグメント利益は5億21百万円となりました。

一方、電線関連事業につきましては、低水準で推移する官庁物件、民需物件および価格もデフレ傾向が続くなか、小口物件の獲得に努めました。この結果、当セグメントの売上高は18億61百万円、セグメント利益は29百万円となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高115億41百万円、営業利益5億51百万円、経常利益4億70百万円、当期純利益2億30百万円となりました。

## 次期の見通し

今後のわが国の経済情勢は、東日本大震災により企業活動や個人消費が大きく打撃を受け、その復興には長期間を要するものと考えられますので、不透明な状況が続くものと思われま

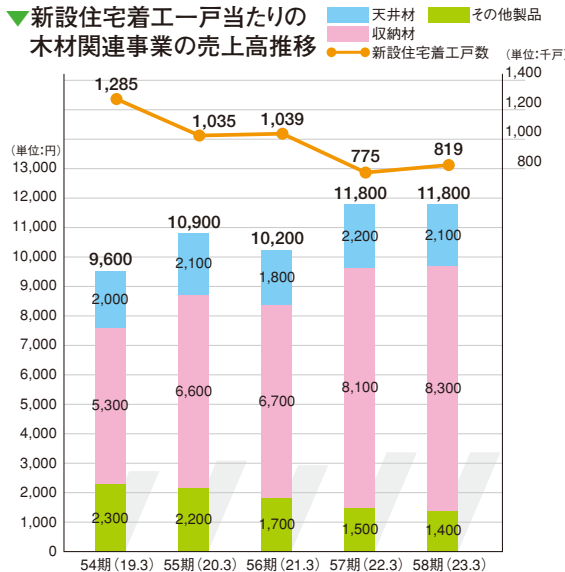
す。当社グループといたしましては、原価の低減や経費の削減ならびに採算重視の営業展開に継続的に取り組むとともに、販売・生産体制の効率向上を推し進めてまいります。

木材関連事業におきましては、一戸当たりの売上高の増加を図るため、安心して使用いただける製品の供給にあたり、利益面では原材料の安定供給を推進し、生産体制の充実を図ります。この結果、当セグメントの売上高は95億円、セグメント利益は6億60百万円になるものと予想しております。

一方、電線関連事業につきましては、厳しい環境での営業展開となる見込みですが、引き続き顧客のニーズに対応できる提案営業推進に努め、地域密着型企业へと変化していく所存であります。この結果、当セグメントの売上高は18億円、セグメント利益は40百万円を予想しております。

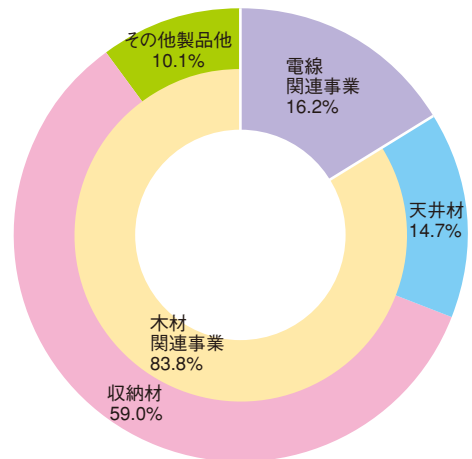
以上の結果、次期の連結業績は、売上高113億円、営業利益7億円、経常利益8億30百万円、当期純利益5億円になるものと予想しております。

### ▼新設住宅着工一戸当たりの木材関連事業の売上高推移



注) 売上高は、外部顧客に対する売上高であります。

### ▼セグメント別の連結売上高構成



## 連結財務諸表の要旨

## 連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成22年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成23年3月31日現在)
<b>■資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>9,017</b>	<b>9,358</b>
現金及び預金	2,073	2,651
受取手形及び売掛金	3,969	4,337
商品及び製品	668	701
仕掛品	546	550
原材料及び貯蔵品	1,432	882
繰延税金資産	202	89
デリバティブ債権	—	31
その他	194	121
貸倒引当金	△69	△8
<b>固定資産</b>	<b>8,424</b>	<b>8,170</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>7,064</b>	<b>5,705</b>
建物及び構築物	1,844	1,262
機械装置及び運搬具	642	484
工具、器具及び備品	44	39
土地	4,498	3,918
建設仮勘定	34	0
<b>無形固定資産</b>	<b>125</b>	<b>209</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>1,234</b>	<b>2,255</b>
投資有価証券	596	532
長期貸付金	—	97
投資不動産	—	1,072
その他	638	614
貸倒引当金	0	△61
<b>資産合計</b>	<b>17,442</b>	<b>17,529</b>

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成23年3月31日現在)
<b>■負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>1,662</b>	<b>1,651</b>
支払手形及び買掛金	803	984
短期借入金	100	—
未払金	342	229
未払費用	63	70
未払法人税等	14	148
未払消費税等	82	73
賞与引当金	93	121
デリバティブ債務	91	—
環境対策引当金	—	4
その他	68	18
<b>固定負債</b>	<b>229</b>	<b>131</b>
繰延税金負債	41	1
退職給付引当金	149	79
役員退職慰労引当金	10	10
資産除去債務	—	12
その他	28	28
<b>負債合計</b>	<b>1,892</b>	<b>1,782</b>
<b>■純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>15,692</b>	<b>15,873</b>
資本金	2,121	2,121
資本剰余金	1,865	1,865
利益剰余金	11,833	12,015
自己株式	△127	△129
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>△178</b>	<b>△150</b>
その他有価証券評価差額金	2	△35
繰延ヘッジ損益	△55	18
為替換算調整勘定	△126	△134
<b>少数株主持分</b>	<b>36</b>	<b>24</b>
<b>純資産合計</b>	<b>15,550</b>	<b>15,746</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>17,442</b>	<b>17,529</b>



## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで	当連結会計年度 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
売上高	10,918	11,541
売上原価	7,787	7,803
売上総利益	3,131	3,737
販売費及び一般管理費	3,183	3,186
営業利益(△営業損失)	△51	551
営業外収益	148	154
営業外費用	59	235
経常利益	37	470
特別利益	17	29
特別損失	189	68
税金等調整前当期純利益(△純損失)	△133	431
法人税等合計	82	205
少数株主利益(△損失)	4	△4
当期純利益(△純損失)	△221	230

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

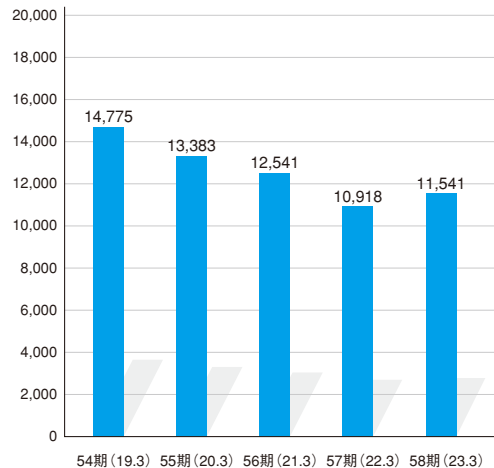
	前連結会計年度 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで	当連結会計年度 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,240	1,075
投資活動によるキャッシュ・フロー	△244	△311
財務活動によるキャッシュ・フロー	△49	△149
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	△32
現金及び現金同等物の増減額	951	581
現金及び現金同等物の期首残高	1,110	2,062
現金及び現金同等物の期末残高	2,062	2,644

### ■ 損益ポイント

1. 前年同期に比べ売上原価率が生産の効率化により3.7ポイント改善して売上総利益率が32.4%となりました。
2. 営業外費用で持分法による投資損失86百万円、為替差損90百万円、賃貸費用56百万円発生しました。
3. 特別損失に資産の減損損失の計上がありませんでした。

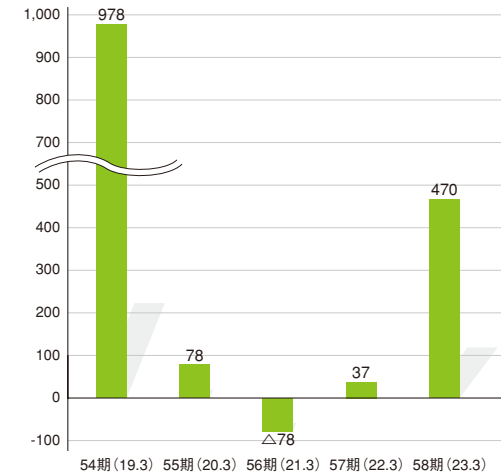
## ▽ 売上高の推移

(単位:百万円)



## ▽ 経常利益の推移

(単位:百万円)



# 小さな森は生長し、今も変化を続けています。

## ● 植林地レポート



Falcata Seeds



Thanks Earth. Thanks People.

# ECO-RING NOW

地球環境をサステナブルに変える、小さなファルカタの大きな生長記録です。

## 2010.10 In Banaran



インドネシア バナラン地区植林地は当初計画の10haから、ECO-RINGプロジェクトに賛同した地域住民の土地に、新たに植林を続け現在12haに拡大しています。

2009年11月に植樹したファルカタの苗(写真上左)は、2010年2月には順調に生育し平均して2.5m程の樹高になりました(写真上中央)。

更に2010年7月には、大きいもので樹高5m以上にまで生長(写真上右)。2010年10月には、順調な生長を見せ樹高8mを超え、小さな森を形成しはじめています。(写真下左)

## 株式の状況

(平成23年3月31日現在)

### 総数

発行可能株式総数…………… 20,000,000株

発行済株式の総数…………… 10,095,800株

株主数…………… 720名(前期末比18名減)

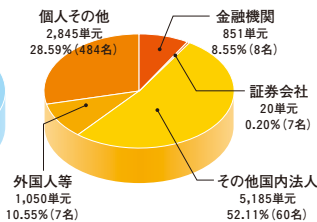
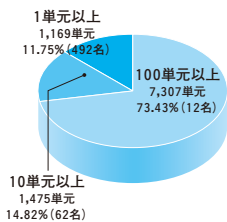
### 大株主

株主名	持株数	持株比率
南海興産株式会社	2,943千株	30.37%
財団法人南海育英会	1,554	16.04
SIX SIS LTD.	605	6.24
株式会社百十四銀行	467	4.82
丸山修	344	3.55
株式会社愛媛銀行	243	2.50
CLARIDEN LEU LTD	186	1.91
SOCIETE GENERALE NRA NODTT	163	1.68
南海プライウッド従業員持株会	141	1.45
株式会社百十四ディーシーカード	128	1.32

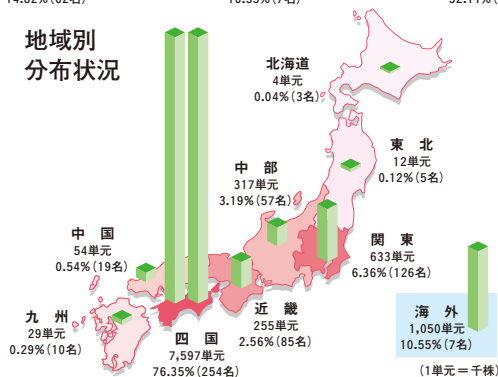
(注)当社は自己株式405,733株を所有しております。なお、持株比率は当該自己株式を発行済株式の総数から控除して算出しております。

### 所有単元数別分布状況

### 所有者別分布状況



### 地域別分布状況



## 会社概要

(平成23年3月31日現在)

商号 南海プライウッド株式会社  
 本社 〒760-0067 香川県高松市松福町一丁目15番10号  
 電話 087(825)3615

インターネットホームページ <http://www.nankaiplywood.co.jp>

設立 昭和30年4月16日  
 資本金 21億21百万円  
 従業員数 360名(連結1,096名)  
 事業内容 建築内装材の製造・販売  
 事業所 志度工場  
 〒769-2101 香川県さぬき市志度5388番地  
 物流センター  
 〒769-2314 香川県さぬき市造田乙井170番地1  
 朝日新町倉庫  
 〒760-0064 香川県高松市朝日新町28番1号

## 役員

(平成23年3月31日現在)

代表取締役社長 丸山 徹 常勤監査役 高松 幸雄  
 取締役・執行役員 小紅 正晴 監査役 大川 俊徳  
 取締役・執行役員 藤村 岳志 監査役 岩部 達雄  
 取締役・執行役員 正箱 孝史 監査役 村田 剛  
 取締役・執行役員 丸山 宏 執行役員 小野 彰三  
 取締役・執行役員 玉置 康洋 執行役員 蓮井 孝治  
 執行役員 松浦 義博

## 連結子会社

(平成23年3月31日現在)

木材関連事業 南海運連株式会社  
 PT.NANKAI INDONESIA  
 SENTUHAMONI SDN.,BHD. ※  
 EDA KILANG PAPAN SDN.,BHD. ※  
 ※清算手続き中

電線関連事業 ナンリツ株式会社

## 持分法適用関連会社

(平成23年3月31日現在)

一般管工事業 南海化工株式会社

## 株主メモ

- 事業年度 / 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 / 毎年6月に開催いたします。
- 基準日 / 定時株主総会の議決権 3月31日
  - 期末配当 3月31日
  - 中間配当 9月30日※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
- 公告方法 / 電子公告により当社ホームページに掲載いたします。  
ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 上場証券取引所 / 大阪証券取引所 市場第二部 (証券コード 7887)
- 単元株式数 / 1,000株
- 株主名簿管理人 / 特別口座の口座管理機関  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
【郵便物送付先 / 各種お問合せ先】  
〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
  - 各種事務に関するご照会 電話 0120-255-100 (通話料無料)〔受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕



南海プライウッド株式会社